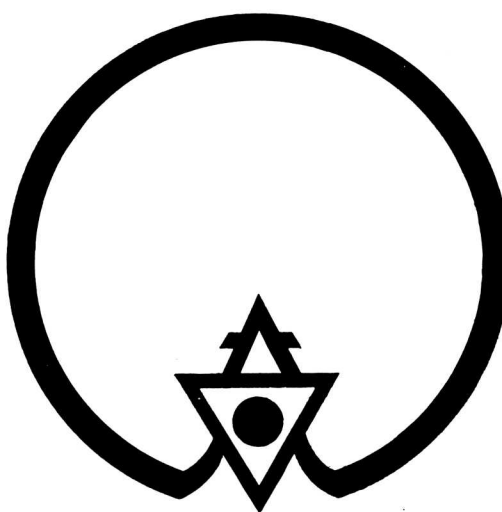


(5) その他

学校に、校章や校歌があるように、東村にも村を代表するシンボル（しるし）として、村章や村の花木鳥が定められております。これらを大切にし、村民としての心の^{きこ}支のひとつにしてください。

①村章の由来（いわれ）

☸は、東を^{す かん}図案化したものであり、○は、東村をかこんで、村を中心に、^{きょうりく いっち えんまん}協力一致、円満なことを表わし、また東から^{のぼ}昇る太陽の如く^{ゆうだい}雄大にして^{ますます}益々発展することを意味するものであります。



②村の花木鳥と理由

村の花＝つ つ じ＝村内のどこにでも生えていて、また、各家庭でもうえられています。花はたくさん咲くことによって集団の美しさがあり、東村にあった花です。

村の木＝赤 松＝一年中緑豊かで、その姿はいさましく、他をよせつけない^{ふうかく}風格をもち、村内どこにでも生えていて長生きするので、めでたい木であります。

村の鳥＝うぐいす＝一年中見られる鳥の中で、美しい姿と美しい声は鳥の中の王様です。

（昭和56年 9 月30日合併25周年記念で制定）